



令和5年度普通科改革支援事業指定校発表

# 高知県立清水高等学校の取組について



高知県立  
清水高等学校

高知県土佐清水市加久見 893-1  
tel:0880-82-1236  
fax:0880-82-2264



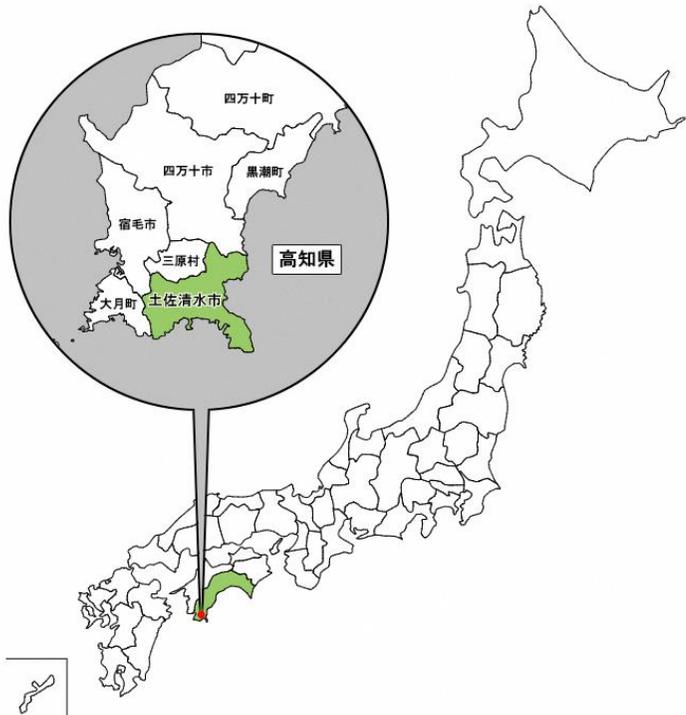
令和5年9月22日（金）  
高知県教育委員会事務局  
高等学校振興課

## 土佐清水市について



### 市の位置

土佐清水市は、高知県の西南部に位置し、北は四万十市と三原村、西は宿毛市と大月町に隣接しています。



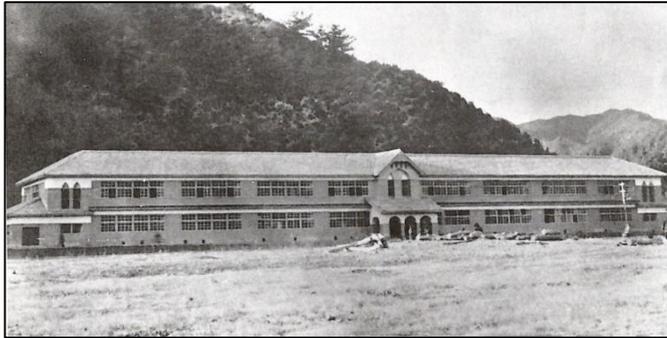
- 昭和29年 市制施行
- アメリカ合衆国フェアヘーブン・ニューベッドフォード市、沖縄県豊見城市と姉妹都市
- 水産業、農業、観光業が主要産業

令和5年3月末の人口・・・12,161人

年代別人口	15歳以下	842人	6.9%
	60歳以上	7060人	58.1%
	65歳以上	6225人	51.2%

※土佐清水市ホームページから

## 高知県立清水高等学校について（沿革）



昭和22年（1947）	高知県立中村中学校・同中村高等女学校清水分教場として開校（男女127名）
昭和24年（1949）	高知県高等学校再編成により高知県立清水高等学校として独立
昭和29年（1954）	高知県立清水高等学校定時制課程認可
昭和38年（1963）	水産に関する学科（漁業科）設置認可
昭和40年（1965）	校舎本館（鉄筋3階建・普通科教室12室）新築落成
昭和54年（1979）	体育館工事竣工
平成元年（1989）	創立40周年記念式典
平成7年（1995）	アメリカ・フェアヘーブン高校と姉妹校締結
平成11年（1999）	漁業科閉科式典 創立50周年記念式典
平成15年（2003）	なぎなた部（竹葉美江・池田あゆみペア）、全国高等学校総合体育大会演技競技優勝
平成21年（2009）	創立60周年記念式典
平成23年（2011）	第66回国民体育大会 なぎなた少年女子（岡田美姫・筒井陽子） 演技競技 第8位
平成26年（2014）	土佐清水市立清水中学校との連携型中高一貫教育開始
令和元年（2019）	創立70周年記念式典

## 生徒数

全日制

1年	2年	3年	合計
22名	48名	26名	96名

定時制

1年	1年	1年	1年	合計
1名	5名	1名	1名	8名

## 教員数

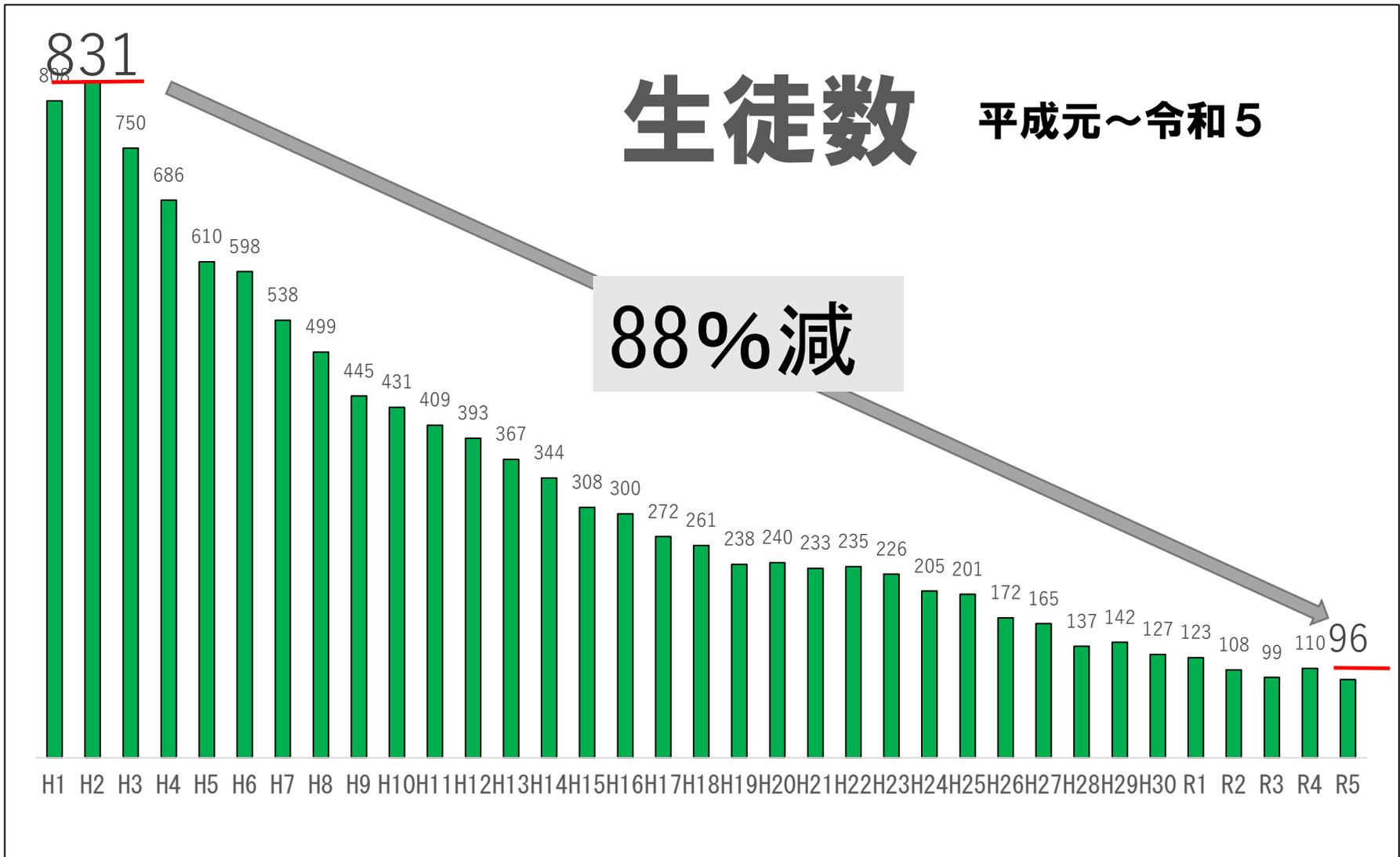
	校長	教頭	主幹 教諭	教諭	講師	事務	合計
全日制	1名	1名	1名	19名	5名	9名	36名
定時制		1名		6名			8名

## 出身中学校

清水中学校・・・99名 (95.2%)  
 その他・・・5名 (4.8%)

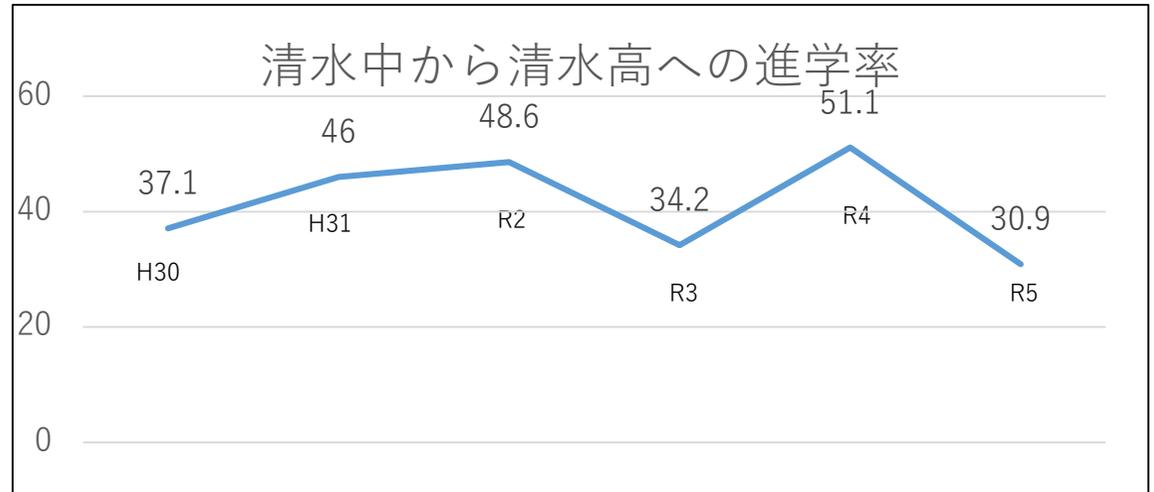


# 高知県立清水高等学校について（生徒数の推移）



# 清水中から清水高への進学状況

	中学校卒業生	清水高校進学	
H30	89	33	37.1%
H31	87	40	46.0%
R2	72	35	48.6%
R3	76	26	34.2%
R4	90	46	51.1%
R5	68	21	30.9%
合計	482	201	41.3%



## 【清水高校を選択しない理由】 (小中保護者)

- ・ 生徒数が少ない (そのため部活ができない) 1 4 3
- ・ 特にない 6 9
- ・ 学力レベルが低い・進学に弱い 2 7
- ・ 暗い・活気がない・古い 1 2
- ・ 校則が厳しすぎる 2
- ・ 先生が微妙 1

# 土佐清水を取り巻く課題

## 【土佐清水市】

- ・ 少子高齢化により、地域社会の基盤の維持が困難となっている。
- ・ 地域の担い手不足。
- ・ 産業の衰退により、人口減少につながっている。

## 【清水高校】

- ・ 学校の魅力が伝わらない。
- ・ 入学者数が減少し、教育活動の規模縮小が進行している。
- ・ 学力向上、進路実績に十分な成果が表れていない。
- ・ 市唯一の高等学校としての役割を果たしていない。

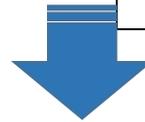
# 土佐清水を取り巻く課題

## 【土佐清水市】

- ・ 少子高齢化により、地域社会の基盤の維持が困難となっている。
- ・ 地域の担い手不足。
- ・ 産業の衰退により、人口減少につながっている。

## 【清水高校】

- ・ 学校の魅力が伝わらない。
- ・ 入学者数が減少し、教育活動の規模縮小が進行している。
- ・ 学力向上、進路実績に十分な成果が表れていない。
- ・ 市唯一の高等学校としての役割を果たしていない。



**普通科改革支援事業による取組**

# 普通科改革支援事業による取組



## 普通科改革の実現に資する先進的な取組

### ①特色・魅力あるカリキュラム及び教育方法の開発

- ⇒ 学際領域学科（地域社会学科）を設置するために必要な**特色・魅力あるカリキュラム及び教育方法を開発することにより、革新的な教育活動を実践し、その検証を行うこと。**

# 清水高校の学際的学び「ジョン万次郎×SDGs」

## 目指す人物像 21世紀のジョン・マン

〈現状〉  
 ・視野を広げる学び、頭を鍛える学びを享受できていない。  
 ・よりよい社会と豊かな人生を創り出していく力が未形成である。  
 ・主体的に人生を切り開いていく意志が確立できていない。

- ① 自然科学、社会科学、人文科学の各分野について、横断的に学び、専門性にとらわれない柔軟な思考を身に付けている。
- ② 課題や目的を自ら設定し、国際的な視野で問題を解決しようとする態度を身に付けている。
- ③ 多様な他者と協働して新たな価値を創造する力を身に付けている。

### 取組目標

- ① 特定の分野に偏らない学びを実現させるため、文理融合した教科横断的なカリキュラムを開発する。
- ② 最先端の科学を学ぶため、自然科学・社会科学・人文科学等の分野について、大学、研究機関、官公庁、民間企業等と連携する。
- ③ 国際的な視野を身に付けさせるため英語教育を充実し、国際交流を促進する。
- ④ コンソーシアムと連携し、学校内外が一体化した教育活動を行うことで、社会に開かれた教育課程を実現する。

### ジョン万次郎の生涯を紐解き、現代社会の諸相についてSDGsの視点から考察する。

#### 自然科学的探究

##### 海の豊かさと環境問題

→土佐清水における海洋科学について掘り下げ、今日のグローバルな環境問題について考察する。



#### 社会科学的探究

##### 科学技術の諸相と課題

→現代の科学技術の諸相と課題について、ジョン万次郎が見た19世紀当時のアメリカ産業社会の観点からアプローチする。



#### 人文科学的探究

##### 一様序列主義とダイバーシティ

→ジョン万次郎出生地である土佐藩と当時のアメリカ社会、そして現代の日本社会における人権について対比研究する。



### 探究テーマ例



Think globally,  
Act Locally!

#### 【学校設定科目】

- 科学基礎Ⅰ
- 科学基礎Ⅱ
- 科学基礎Ⅲ

#### 大学・研究機関・先端企業との連携

##### コンソーシアム

高知工科大学  
 高知大学  
 土佐清水ジオパーク推進協議会  
 株式会社リクルート  
 株式会社キャリアリンク  
 土佐清水市立清水小学校  
 土佐清水市立清水中学校等

#### 【総合的な探究の時間】

- ・「The destiny of a Castaway JOHN MANJIRO」等を通して、ジョン万次郎のストーリーについて分析・考察する。
- ・SDGsの視点から、グローバル課題やSociety5.0の実現に伴う課題等を考察する。

「探究」・・・手法をしっかりと身に付け、地域をフィールドとした学びを求める。個人で課題を設定し、課題解決に向けた取組を発信する。

#### 育成を目指す資質・能力

- ・未知なる分野に挑戦することができる創造的な知識・技能
- ・現代的な諸課題について、自らで課題を設定し、実相を多角的・多面的に考察する力
- ・自身が国際社会に生きる一員として自覚し、今後の科学技術の発展に寄与しようとする態度

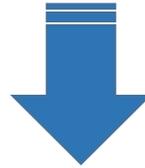
#### コーディネーター

国際交流の推進  
 大学・地域等との折衝  
 カリキュラム開発の支援  
 授業改善の支援

### 教科を横断した学際的な学びを実現

### 探究の往還

# 普通科改革支援事業による取組



## 普通科改革の実現に資する先進的な取組

### ②関係機関等との連携協力体制の整備、連携協力を担うコーディネーターの配置

⇒ コンソーシアムを置く等、学際領域学科は、**大学等、国の機関又は国際機関その他国際的な活動を行う国内外の機関等との連携協力体制を整備すること。また、その連携協力が円滑に行われるよう、連絡調整を担うコーディネーターを配置すること。**

# 推進体制

## 運営指導委員会

近森 憲助氏（高知学園大学教授）  
伊藤 博明氏（高知県公立大学法人理事長）  
岩坂 仁規氏（関西学院大学准教授）  
岡崎 哲也氏（土佐清水市教育長）  
長岡 幹泰氏（高知県教育委員会教育長）

## 事業計画全体への指導・提案

### コンソーシアム

高知工科大学  
高知大学  
土佐清水市ジオパーク推進協議会  
（株）リクルート  
（株）キャリアリンク  
清水中学校  
清水小学校

### 校内検討委員会

校長  
教頭  
事務長  
主幹教諭  
教務主任  
各学年主任  
コーディネーター

### 土佐清水市小中高担当者会

<b>【探究】</b> 清水小学校担当者 清水中学校担当者 清水高校担当者 土佐清水市教委	<b>【英語教育】</b> 清水小学校担当者 清水中学校担当者 清水高校担当者 土佐清水市教委 土佐清水市教育研究所
---	---

総探・科学基礎に  
関する連携

小中高一貫カリキュラ  
ムに関する連携

# 清水高校が目指す学び

## 地域をフィールドとした学際的な学び

地域の自然、産業、生活等について、広く、深く、多く学ぶ機会を設けることで、実際に即した本当の知識や技能を身に付け、課題を解決するために必要な思考力や判断力・表現力を育成することで、地域社会の一員として、地域の将来を担える人材づくりを目指します。

### 地域や大学等との連携

- 総合的な探究時間及び学校設定教科において、地域や大学と連携した学びを推進する。
- 大学等の研究に直接参加する。

### 英語教育の充実と国際交流の推進

- ジョン万次郎の生き方や考え方を題材に英語力を高める。
- フェア・ヘイブン及び台湾等との交流を推進する。

### 探究学習の推進

- 自分で学び、自分で解決できる力を身に付ける。
- 教科で身に付けた力を社会で活用する学びを行う。

## 清水高校が目指す学際的な学び

(目的)

清水高校の教育内容（教育課程）について、地域をフィールドとした学際的な学びを行い、魅力ある教育内容を実現させるため。

また、土佐清水市における様々な地域資源を教育内容（教育課程）に活用し、学校と地域や社会が一体となった教育活動を実現させるため。

地域をフィールドとした学際的な学びとは

### 自然科学

土佐清水における生物多様性、海洋科学、ジオパークについて、専門家による講義やフィールドワークによる学びを行い、自然科学について理解を深める。

### 社会科学

土佐清水及び他地域の産業、行政、福祉等について、職員、経営者、ボランティア等による講義やインターンシップ等による学びを行い、政策提言等の活動を通じて、社会科学に対する理解を深める。

### 人文科学

土佐清水及び他地域の生活、文化、芸術等の人間文化に関わる内容について、地域人材及び大学等の専門家等による講義やワークショップ等による学びを行い、人文科学について理解を深める。

# 「探究」コンセプト案

## 小学校

知る

ジョン万次郎の生涯を知る

- ・ ジョン万次郎の人生について、ジョン万資料館等による特別講座を実施する。
- ・ ジョン万次郎の伝記を読む。
- ・ 土佐清水市内にあるジョン万次郎ゆかりの場所を訪ねる。
- ・ ジョン万次郎の生き方や考え方について思ったこと、考えたことを発表する。

総合的な学習の時間  
教科学習  
特別活動等

## 中学校

考える

ジョン万次郎の視点で考える

- ・ ジョン万次郎の生き方や考え方（ジョン万スピリット）が現代にどのように根付いているか考える。
- ・ ジョン万スピリットの視点で地域の状況や産業を振興する方法を考える。
- ・ ○○年後の土佐清水市が、どうあるべきか、そのために今、どうするべきかを考える。

総合的な学習の時間  
教科学習  
特別活動等

## 高校

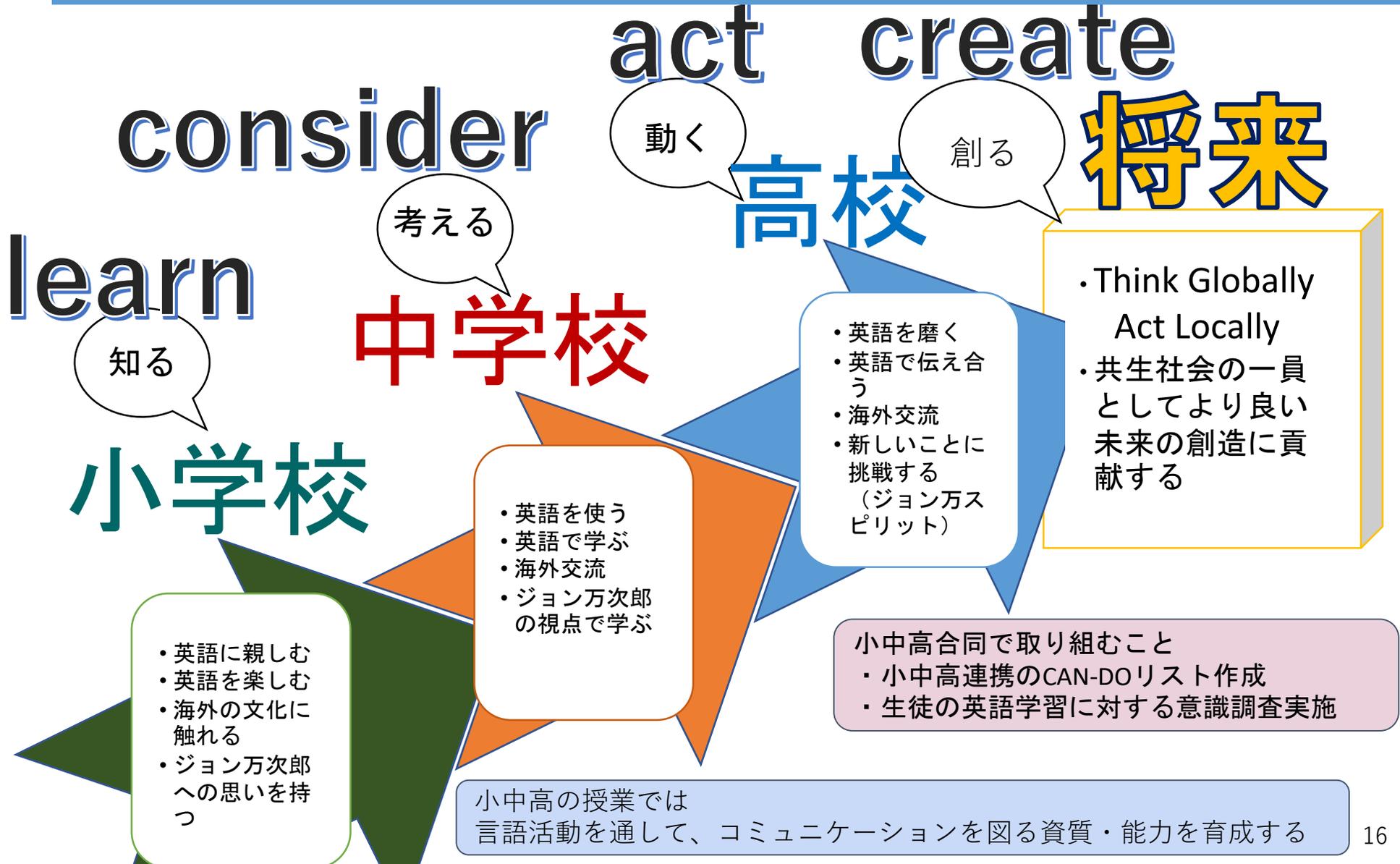
動く

ジョン万次郎のように動く

- ・ 困難な状況を打開するための具体的な方策を多様な他者と協働して考えることができる。
- ・ 現代における自然、社会、政治、経済、文化等の課題についてジョン万スピリットの視点で課題を解決案を考える。
- ・ Society5.0における新たな価値についてジョン万次郎的な視点で創造する。

総合的な探究の時間  
教科学習  
学校設定教科・科目

# 「英語教育」コンセプト案



「探究」コンセプト

小学校 知る

中学校 考える

高校 動く

ジョン万次郎の生涯を知る

- ・ジョン万次郎の人生について、ジョン万資料館等による特別講座を実施する。
- ・ジョン万次郎の伝記を読む。
- ・土佐清水市内にあるジョン万次郎ゆかりの場所を訪ねる。
- ・ジョン万次郎の生き方や考え方について思ったこと、考えたことを発表する。

ジョン万次郎の視点で考える

- ・ジョン万次郎の生き方や考え方（ジョン万スピリット）が現代にどのように根付いているか考える。
- ・ジョン万スピリットの視点で地域の状況や産業を振興する方法を考える。
- ・〇〇年後の土佐清水市が、どうあるべきか、そのために今、どうするべきかを考える。

ジョン万次郎のように動く

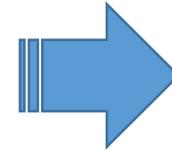
- ・困難な状況を打開するための具体的な方策を多様な他者と協働して考えることができる。
- ・現代における自然、社会、政治、経済、文化等の課題についてジョン万スピリットの視点で課題を解決案を考える。
- ・Society5.0における新たな価値についてジョン万次郎的な視点で創造する。

総合的な学習の時間  
教科学習  
特別活動等

総合的な学習の時間  
教科学習  
特別活動等

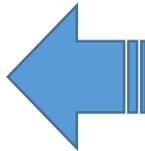
総合的な探究の時間  
教科学習  
学校設定教科・科目

- ・ 総合的探究の時間
  - ・ 教科における学習
  - ・ フェア・ヘイブン交流
  - ・ フェア・ヘイブン訪問
  - ・ 土佐海援丸体験航海
  - ・ 小中高合同研修会
  - ・ 小中高合同講演会
  - ・ 小中高英語指定事業
- 「高知の魅力発信グローバル人材育成事業」



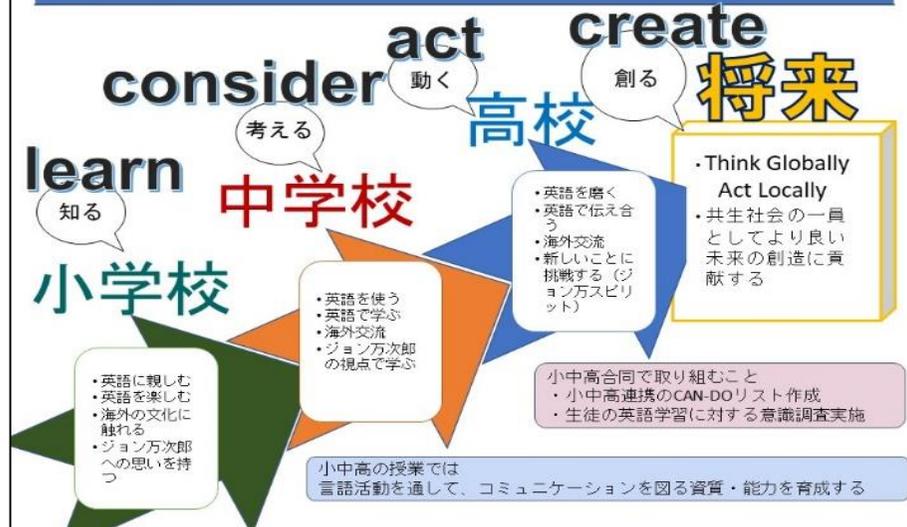
学校設定科目「科学基礎」へ

- ・ 小中高英語指定事業
- ・ 小中高合同授業研究会
- ・ Discover Kochi Project
- ・ 教科における学習
- ・ フェア・ヘイブン交流
- ・ フェア・ヘイブン訪問
- ・ 海外校交流（オンライン等）
- ・ 「ジョン万英語」の開発



学校設定科目「ジョン万英語」へ

「英語教育」コンセプト案

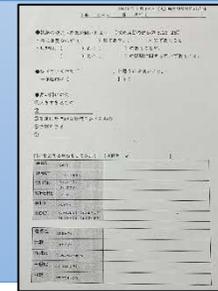
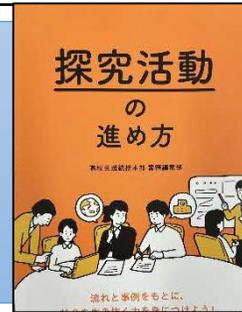


## 総合的な探究の時間

### 1年生

探究について、思考法、手法等について理解を深め、地域の実際的な課題について探究を行う。

探究テキストを活用し、基本的な考え方を学ぶ。



地域の方々から、それぞれの現状、課題、取組等について話を聞き、理解を深める。



これまでの学習を通じて、自分なりに探究したいテーマを設定し、グループで探究活動に取り組む。



## 総合的な探究の時間

### 2年生

1年次で探究の方法を学び、2年次ではそれらを意識しながら、自らの興味・関心を設定し、個人あるいはグループでの探究活動を行う。

自身のなりたい姿（身に付けたい力）を明確にし、自身の興味・関心をから発想を広げ、探究テーマを設定する。  
探究領域・テーマについて先行研究の講読をするなど情報の収集を行う。

年間目標(総合的な探究の時間を通して目指す生徒像)

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
①課題発見力 ・日常生活から学問的な問いや社会的な課題を引き出せる。	①批判的思考力 ・情報を執着みせず、自分で考える力が身についている。	①貢献精神 ・自らの活動を積極的に認めながら、あきらめずに最後まで考え続けている。
②科学的な思考方法 ・適切な問い、仮説、検証方法を設定することができる。 ・調べ学習と探究活動の違いを理解できている。	②多角的・客観的内省 ・科学的な根拠や視点をもって自らの探究活動を内省的に捉えることができる。	②他者との協働 ・同じ目的に向けて、他者を尊重しながらグループ活動に取り組める。 ・グループの中で自らの役割を果たすことができる。
③領域分野に関する知識・概念形成 ・自分が探究した領域、分野に関する知識や分かったことが、他の場面でも活用できる知識として身につけられている。	③論理的表現力 ・探究したことを視覚的に構造化して発表資料に落とし込むことができる。 ・事実の羅列ではなく、因果関係や理由と根拠などを意識した原稿を作成することができる。	③当事者意識 ・地域や社会の成員としての自覚を持ち、地域や社会に貢献しようとしている。

テーマについての問・仮説を立てる。夏休み中のフィールドワークにて問・仮説の検証を行い、調査、分析に基づき、中間発表を行う。



中間発表後に、追加の調査等を行い、年度末に最終発表を行う。  
一連の探究を通じて、「なりたい姿」に到達したかどうか自己評価を行う。



## 総合的な探究の時間

### 3年生

1・2年次で取り組んだ探究について、「どのような気づきがあったか」、「自らの変化や成長」について、一人一人が教員との面接で振り返りを行う。今後の自分の生き方や在り方について、下級生にプレゼンテーションを行い、学習のまとめとする。

これまでの探究について、一人一人がレポートを作成し、教員との面接形式で発表する。



探究を通じて身に付けたことや、自らの成長を明確にして、将来自分は何を目指すのかについて下級生にプレゼンする。



これまでの学習の集大成として、自らの進路を実現させる取組を行う。



## 学際的なカリキュラムの編成について

令和7年度からの学校設定教科・科目を「清水学際（仮称）」とする。

### 清水学際で取り上げるSDGsのターゲット



土佐清水の海や山の実態を、地域人材や大学教員による講義やフィールドワークを行うことで、より深く理解し、土佐清水の自然科学を深く学ぶことで、地球規模での環境の在り方等について探究する。



土佐清水の産業や福祉等の実際について、地域人材や行政職員、大学教員による講義やフィールドワークを行うことで、より深く理解し、今後の土佐清水の在り方を考えることで、世界の中の土佐清水について探究する。



ジェンダーの平等について、土佐清水及び近隣の市町村がどのような取組を行っているかについて、地域人材や大学教員による講義やフィールドワークを行うことで、より深く理解し、オンライン等を活用しながら、海外の大学生や高校生と意見を交換し、世界的な視野でのジェンダー平等について探究する。

## 学際的なカリキュラムの編成について

### 清水学際

# INPUT

### 教科等横断的な学び



幅広く、多くのことを学習し、学習内容をグループ発表、個人レポートなどにまとめる。

例) 「現代の国語」と「公共」において「環境問題」を扱った単元を同時期（あるいは近接時期）に学習することで、「環境問題」について深く理解する。

# OUTPUT

## 総合的な探究の時間

清水学際及び教科等横断的な学びで得た知識、考え方、情報等をもとに、一人一人が探究テーマを設定し、個人探究を行う。

## 1 学期の取組

4 月	高知みらい科学館・高知大学訪問【1年生】 コーディネーター配置
5 月	講演会「初めて世界を見た日本人 ジョン万次郎」 高知県文教協会理事長（前高知南中高校長 垣内守男氏）全 校生徒・保護者対象
6 月	学校運営協議会 高知工科大学訪問【校長】 ワーキンググループ
7 月	校内検討委員会 中高一貫教育推進協議会 土佐清水市コンソーシアム 幡多コンソーシアム コーディネーター研修

## 1 学期の取組

### 高知大学 訪問

#### 1 取組の目的

事前学習と訪問学習を通じて、探究活動とはどのようなものかを知り、探究活動で必要な問いを持つことについて、体験的に学び、今後の探究活動に役立てる。

#### 2 内容

4月28日（金）

13:10～14:40 高知大学にて

「探究とは何か。なぜ探究が必要なのか」

講師：高知大学 地域協働学部 講師 今城 逸雄氏

当日のプログラム：自己紹介

探究を考えるグループワーク

グループワークの解説

探究を進めるための注意点

そもそも、なぜ探究学習が求められているか



#### 3 生徒の感想

普段私達が生活している中でも改めて考えてみると疑問が沢山あって面白かったです。疑問に思ったことを調べたり、探究することを大切にしていきたいです。

高知県立清水高等学校 教科横断 マップ (第2学年)

育てたい生徒像		①自然科学、社会科学、人文科学の各分野について、横断的に学び、専門性にとらわれない柔軟な思考を身に付けている。 ②課題や目的を自ら設定し、国際的な視野で問題を解決しようとする態度を身に付けている。 ③多様な他者と協働して新たな価値を創造する力を身に付けている。											
育成を目指す資質・能力		①未知なる分野に挑戦することができる創造的な知識・技能 ②現代的な諸課題について、自ら課題を設定し、実相を多角的・多面的に考察する力 ③自身が国際社会に生きる一員として自覚し、今後の科学技術の発展に寄与しようとする態度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事		入学式			終業式	始業式			文化祭	学年マップ終業式			卒業式始業式
1 4 海 の 豊 か さ を 守 ろ う	学年												
	教科	【地理総合】地球上の位置と時差	【地理総合】現代世界の国家と領域	【地理総合】世界の地形と人々の生活・世界の気候と人々の生活	【地理総合】人を引きつける多様な自然環境・自然環境を生かした産業と人々の生活・モンスーンの影響を受けてきた人々の生活		【数学B2B】確率分布	【保健】水質汚濁、土壌汚染と健康 ごみの処理と上下水道の整備 【数学B2B】確率分布	【歴史総合】核開発競争 【数学Ⅱ2B】指数・対数関数	【歴史総合】公害 【地理総合】SDGsについて学ぼう 【数学Ⅱ2B】指数・対数関数	【地理総合】多様な地球的環境問題・海洋汚染について考えよう 【数学Ⅱ2B】微積	【歴史総合】現代の課題（自然環境問題） 【地理総合】日本の自然環境 【数学Ⅱ2B】微積	【倫理】自然や科学技術にかかわる諸課題と倫理 【倫理】社会と文化にかかわる諸課題と倫理
	分掌												
1 5 陸 の	学年												
	教科	【地理総合】地球上の位置と時差	【文学国語】「雑始」(豊かな自然環境とその描写) 【地理総合】現代世界の国家と領域	【地理総合】世界の地形と人々の生活・世界の気候と人々の生活	【文学国語】「山月記」(情景描写) 【歴史総合】足尾銅毒事件 【地理総合】気候を生かした農業と人々の生活		【地理総合】乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化 【数学B2B】確率分布	【地理総合】人々の生活を支える農業の発展 【数学B2B】確率分布	【歴史総合】核開発競争 【地理総合】世界の食卓に影響を与える農業 【数学Ⅱ2B】指数・対数関数	【歴史総合】公害 【地理総合】EU統合による農業への影響・SDGsについて学ぼう 【数学Ⅱ2B】指数・対数関数	【地理総合】多様な地球的環境問題 【数学Ⅱ2B】微積	【歴史総合】現代の課題（自然環境問題） 【地理総合】日本の自然環境 【数学Ⅱ2B】微積	【倫理】自然や科学技術にかかわる諸課題と倫理 【倫理】社会と文化にかかわる諸課題と倫理
	分掌												

## 「教科等横断型学習～サイアノタイプ（理科×美術）～」

理科（物理、化学）で学習した内容が、どのように社会で応用されてきたかを生徒が知り学びを深めるために、美術（サイアノタイプ）と教科等横断型の学習を行った。



## 課 題

---

- 持続可能な取組とするための費用の捻出
- 小中高教員の意識の共有化
- 探究活動を中心となって取り組める人材の確保

ご静聴ありがとうございました。